

● 論文誌ジャーナル掲載論文リスト

Vol.61 No.3 (Mar. 2020)

【特集：若手研究者】

- 特集「若手研究者」の編集にあたって 谷口倫一郎
- テストケース生成のためのシステム仕様書の論理記述変換アルゴリズム 青山裕介 他
- 機械学習を用いた薬物売買におけるサイバーパトロールシステムの開発 安彦智史 他
- 自律型アオコ除去システム 荒井研一 他
- 動的解析を利用したフィッシングサイトのアクセス妨害機能の実態解明 小寺博和 他
- 実攻撃の観測と疑似攻撃の試行に基づくホームネットワークセキュリティの検証 藤田 彬 他
- TCP コネクション数と継続時間に基づく Slow HTTP DoS 攻撃に対する防御手法 平川哲也 他
- 標的型メールにおける心理操作テクニックと性格特性および行動特性との関係性分析 西川弘毅 他
- 音声認識エンジンに独立な特定ドメイン向け音声認識誤り識別器 田中 拓 他
- Q&A システムにおける回答意欲を向上させるためのバーチャルエージェントデザインツール 尹 浩 他
- A Guidance and Visualization of Optimized Packing Solutions Techarntikul Nattaon 他
- 変調光照明を用いた違法写真撮影判定手法の提案とその評価 宇野耕平 他
- ジェスチャ認識システム構築に向けたセンサ配置およびデータ収集支援ソフトウェアの開発† 齋藤彩音 他
- プログラミング教育における実績可視化システムの提案と評価 華山魁生 他
- 集団対戦型フィールドスポーツの戦術適用判断の支援環境—バスケットボールのオフense基本戦術— 箭野 柊 他
- 中国伝統医学(中医学)情報共有支援のための証問の関係モデル化手法 五十嵐風 他

【特集：IoT 活用のためのインターネットと運用技術】

- 特集「IoT 活用のためのインターネットと運用技術」の編集にあたって 今泉貴史
- Serverspec：宣言的記述でサーバの設定状態をテスト可能な汎用性の高いテストフレームワーク 宮下剛輔 他
- Monitoring of Servers and Server Rooms by IoT System that can Configure and Control its Terminal Sensors Behind a NAT using a Wiki Page on the Internet Takashi Yamanoue
- The Equal Deepest Vertex First Reboot : Rebooting Network Edge Switches in a Campus Network Motoyuki Ohmori 他
- 複数の予測期間に応じた海産養殖に資する海水温予測アルゴリズムの提案と実装 奥野聖人 他
- A Zero-day Malicious Email Investigation and Detection Using Features with Deep-learning Approach Sanouphab Phomkeona 他

- 特定の IoT 機器の WebUI を狙ったサイバー攻撃の分析 藤田 彬 他
- Social media data mining for proactive cyber defense Ariel Rodriguez 他

【一般論文】

- CoW 機能を考慮した OFF2F プログラムのページ例外処理の評価* 谷口秀夫 他
- Examination and it's evaluation of preprocessing method for individual identification in EEG* Masato Yamashita 他
- 多声音楽の演奏楽器を認識するための畳み込みニューラルネットワーク* 佐藤佑樹 他
- 「かわいい」画像を用いた行動誘引によるセキュリティ警告の効果改善* 皆川 諒 他
- 図形の構造を考慮した絵描き歌自動生成システム* 久野文菜 他
- 布圧力センサを用いた褥瘡予防教育支援システム 小野瀬良佑 他

*：推薦論文 Recommended Paper

†：テクニカルノート Technical Note



● 論文誌トランザクション掲載論文リスト

(Mar. 2020)

【論文誌 数理モデル化と応用 Vol.13 No.1】

- 多値文書分類のための情報理論的基準による 2 元符号語表の構成法 雲居玄道 他
- 狭い 16 ビットのスケッチを用いた高速最近傍検索 樋口直哉 他
- 外来患者の待ち時間の分布関数による評価とその診療予約枠の人数決定問題への応用 市原寛之 他



【Transactions on Bioinformatics Vol.13】

- Lightweight convolutional neural network for image processing method for gaze estimation and eye movement event detection Joshua Emoto 他



会員の広場

今月の会員の広場では、1月号へのご意見・ご感想を紹介いたします。まず、特別解説「大規模災害時に市民は情報にアクセスできたのか」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■電気がない、機器がないといった状況での情報提供はどうすればよいのだろうか、情報の取得はどうすればよいのだろうか、あまりにも、当たり前情報機器が使えらると思つてゐることに危機を感じた。(匿名希望)

特集『AIの遺電子』に学ぶ未来構想術については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■今回の特集における13作品は、現在各作者の行つてゐる研究が成熟し、社会に浸透したときに起るであろう出来事を率直に描いたもので、各作者の頭の中を垣間見た気がした。(匿名希望)

■今回の特集の世界は予備知識がきつめて少ないので、読むのにも一苦労したし、あまり興味も持てなかつた。若い人には面白いのぢやろうが……。(匿名希望)

■たまにはこういう文章を読むのもいいなと思つました。「MICHU」の述べる「低コンフリクト社会」に似たものを自分でも考えたことがあります(文章にはできませんでしたが)。(井上勢大/ジュニア会員)

■自分は物語が好きなので、今回の話はとても面白かつたです。今回のように、たまに漫画も入れてほしいです。(匿名希望/ジュニア会員)

■趣旨は分かりましたが、読みにくいように思つました。(匿名希望)

■今回の特集とその内容は大変すばらしかつたです。こういった素晴らしい挑戦を今後も期待しておりますので、よろしくお願ひいたします。(竹原豊和)

■今回の特集は学術誌として画期的と思つます。一方、記事の多くは、「作者が研究者である」という属性はついてゐるが、内容は一般的なSF同人作品、という域を超えてゐないとも感じました。その中でも水野雄太先生の作品は、ご自身の研究との関連性について言及されており、学術誌の記事として一段上の出来であつたと思つます。(匿名希望)

■図表がなく文字だけの物語系コンテンツについては、冊子よりもデジタルで読めばよかつた(しかも縦書きがよい)。(匿名希望)

■一部は大変面白かつたが、論文のように整理されたものではない上、必ずしも興味を引くような文章になつてゐないものもあり、それが10編以上も続くのはいまひとつであつた。(匿名希望)

■未来構想術は、試みとして大変興味深かつたが、特に長文の記事は読むのに疲れてしまつた。普段、SFを読み慣れてゐないせいだろうと思つすが、2ページ程度にエッセンスをまとめてもらえらるとよかつた。(伊藤雅樹)

■特集はとても興味深かつたのですが、あまりにも話題が広範囲に及んでおり内容が薄まつてしまひ、消化不良のような気がしまつた。たとえば今後毎回各作品を深掘りする「小特集」を組んでみてはいかがでしょうか?(滝内邦弘)

■今回の特集は面白かつた。ある手法に則つて、新しい未来像を描くというような企画は、これまでなかつたのではないのぢやろうか。これからも、既存の枠にとらわれなかつた特集が組まれればよいと思つ。(匿名希望)

■大変面白かつたです。『AIの遺電子』も読みました。(匿名希望)

「2.5. はだかの耳、虫の声」

■五感(今回は聴覚)を通じて人間を操作するというテーマ自体は面白かつたと思つました。(匿名希望)

「2.11. 誰もが科学する未来の社会をソウゾウする」

■著者の研究との関連について言及があり、学術記事として価値があると感じた。(匿名希望)

教育コーナー「べた語義」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

「100回の重さ」

■「第1回に記されています」「100回分の記事を読めばよく分かつていただけるのでは」など、いかがなものか。(匿名希望)

会議レポート「ACM SIGIR 2019 参加報告」については、以下のようなご意見・ご感想をいただきました。

■SIGIRに国内研究者の論文が2本通つたと聞いて、自分も頑張らうと思つました。(匿名希望)

オンライン版で読みたい記事、期待するコンテンツについて以下のようなご意見やご要望をお寄せいただきました。

■紙面を気にせず記事を執筆できると思つますので、深い内容(詳細な記事)を読みたいです。(匿名希望)

■記事の内容ではないですが、意見やコメントが記事と同時に見られるような仕組みがあるとよいと思つます(見たくなければ消せるようにしてほしいです)。(倉本 到)

■ IT 技術と法について。 (國武悠人/ジュニア会員)

■実際に論文とリンクしたコンテンツを期待いたします。たとえば、論文にてプログラミングに関しての事案を書かれている場合、それがオンラインで実際に触られること等を期待いたします。
(竹原豊和)

■単なる PDF 版は嫌だがコストはかけたくない。 (匿名希望)

■映像コンテンツがあるとよいです。 (匿名希望)

■リンクを豊富に入れていただきたい。 (匿名希望)

■IT 史を下敷きとした技術進展の歴史。何が元(参考)になり、イノベーションが起きたか。当時の評価や時代的背景にリンクがはされると、より知的好奇心を刺激すると思います。
(匿名希望)

■動画の利用、ソースコードやデータ(たとえば教育記事であれば教材の一部)など有用な情報の掲載、一般には紙面の都合で省略される大量の画像の掲載など。
(匿名希望)

■印刷版よりは発行の手間が少ないことが期待できるため、できるだけ新しい話題を取り上げたニュース解説のような記事が望ましい。そして関連する専門的解説(会誌の記事など)へのリンク集があるとさらに役立つだろう。
(伊藤雅樹)

■動画や音声、プレゼン資料などを活用した、新しい形のメディアを期待します。また、参考文献などへのリンクが張られていたりすると便利だと思います。
(匿名希望)

会誌の内容や今後取り上げてほしいテーマに関して、以下のようなどご意見やご要望をお寄せいただきました。今後の参考にいたします。

■科学教育とプログラミング教育に関するテーマを取り上げてほしいです。
(匿名希望)

■年に1~2度ぐらいは、今号のように夢を語る記事や研究者各々の(想像とは違う)能力が発揮できるような記事・特集があるとよいと思いました。
(倉本 到)

■特集記事など重要なものは毎月読むように心がけている。
(匿名希望)

■カラーは見やすくよいのですが、前のページの図面等の色が気になります。
(匿名希望)

■量子コンピュータについて取り上げてほしい。
(匿名希望/ジュニア会員)

■ブロックチェーンの応用、IoT 利用の最新動向等。
(匿名希望)

■実証可能な論文にさせていただくことを望みます。
(匿名希望)

■非専門家にとっても理解でき、役に立つ啓蒙的な記事も読みたい。学術と実社会とのかわりに関する記事も読みたい。
(匿名希望)



【本欄担当 鵜川始陽, 中澤里奈/会員サービス分野】

これらのコメントは Web 版会員の広場「読者からの声」< URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/dokusha.html> > にも掲載しています。Web 版では、紙面の制限などのため掲載できなかったコメントも掲載していますので、ぜひ、こちらまでご参照ください。会誌や掲載記事に関するご意見・ご感想は学会 Web ページでも受け付けております。今後もより良い会誌を作るため、ぜひ皆様のお声をお寄せください。

皆様にとって会誌をより役立つものとするため、
・記事に対する感想、意見 ・記事テーマの提案 ・会誌または学会に対する全般的な意見、提言
・その他、情報処理技術についての全般的な意見、提言
など自由なご意見、ご感想をお待ちしております。

なお、「道しるべ」については

<URL : <https://www.ipsj.or.jp/magazine/sippitsu/michishirube.html> > で
これからのテーマ案を募集しており、いただいたご意見をまとめております。

※ご意見、ご感想を会誌に掲載させていただいた方には薄謝または記念品を進呈いたします。

掲載に際しては、編集の都合上、ご意見に手を加えさせていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いたします。 <URL : <https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html> >

応募先 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門 E-mail : editj@ipsj.or.jp Fax (03) 3518-8375
<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>

ご意見をお寄せ
ください!



IPJSJ カレンダー

※新型コロナウイルス感染症拡大を受け、開催方法の変更、開催中止などの可能性がありますので、最新情報を Web でご確認くださいませよう
 お願いいたします。

開催日	名 称	論文等応募締切日	参加締切日	開催地
	東海支部2019年度 学生論文奨励賞募集 https://www.ipsj-tokai.jp/	3月16日(月)		
	論文誌「持続可能な社会を実現するコラボレーション技術と ネットワークサービス」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-C.html	3月23日(月)		
	論文誌「5G時代の社会を創るモバイル・高度交通システム」 特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-D.html	3月31日(火)		
	論文誌「トランザクションデジタルプラクティス 「スポーツテック」特集論文募集 https://www.ipsj.or.jp/dp/cfp/tdp0101s.html	4月10日(金)		
	論文誌「インタラクションの理解および基盤・応用技術」 特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-J.html	4月17日(金)		
	論文誌「ネットワークサービスと分散処理」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-E.html	5月1日(金)		
	論文誌「若手研究者」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-K.html	5月29日(金)		
	論文誌「ソフトウェア工学」特集への論文募集 https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/21-H.html	8月3日(月)		
3月13日(金)～	第12回アクセシビリティ研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/aac12.html	1月20日(月)	当日のみ	筑波技術大学
3月15日(日)～	第154回コンピュータと教育研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ce154.html	1月24日(金)	当日のみ	電気通信大学
3月16日(月)～	第177回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al177.html	1月21日(火)	当日のみ	東北大学 青葉山東キャンパス
3月16日(月)～	第221回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim221.html	1月8日(水)	当日のみ	京都大学
3月17日(火)～	第187回ヒューマンコンピュータインタラクション研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/HCI187.html	1月20日(月)	当日のみ	国士舘大学 世田谷 キャンパス (梅ヶ丘校舎)
3月16日(月)～	第110回グループウェアとネットワークサービス研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/GN110.html	1月27日(月)	当日のみ	国士舘大学 世田谷キャンパス
3月16日(月)～	第173回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc173.html	1月24日(金)	当日のみ	北海道道民活動 センター (かでの2・7)
3月17日(火)～	第177回コンピュータグラフィックスとビジュアル情報学研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cg177.html	1月28日(火)	当日のみ	東映デジタルセンター シアター
3月18日(水)～	第55回エンタテインメントコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ec55.html	2月7日(金)	当日のみ	首都大学東京 日野キャンパス
3月23日(月)～	第199回知能システム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/ics199.html	2月14日(金)	当日のみ	静岡大学 浜松キャンパス
3月24日(火)～	第138回情報基礎とアクセス技術・ 第116回ドキュメントコミュニケーション合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/IFAT138DC116.html	2月14日(金)	当日のみ	中央大学 後樂園キャンパス
3月27日(金)～	第178回アルゴリズム研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/al178.html	3月6日(金)	当日のみ	国立情報学研究所
5月8日(金)～	第174回ハイパフォーマンスコンピューティング研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/hpc174.html	3月13日(金)	当日のみ	国立情報学研究所
5月9日(土)～	第222回コンピュータビジョンとイメージメディア研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/cvim222.html	3月6日(金)	当日のみ	名古屋工業大学
5月12日(火)～	第89回コンピュータセキュリティ・ 第48回インターネットと運用技術合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/csec89iot49.html	3月6日(金)	当日のみ	北海道大学 クラーク会館
5月13日(水)～				
5月14日(木)～				
5月15日(金)～				

5月14日(木)～	第111回グループウェアとネットワークサービス・	3月11日(水)	当日のみ	東京都市大学 横浜キャンパス
5月15日(金)	第37回セキュリティ心理学とトラスト合同研究発表会 https://www.ipsj.or.jp/kenkyukai/event/gn111spt37.html			
7月29日(水)	The 4th cross-disciplinary Workshop on Computing Systems, Infrastructures, and Programming (xSIG2020) http://xsig.hpcc.jp/2020/	3月6日(金)		フェニックス・プラザ (福井市民福祉会館)
9月2日(水)～	The 15th International Workshop on Security (IWSEC 2020)	3月23日(月)		Happiring Hall and Fukui International Activities Plaza, Fukui, Japan
9月4日(金)	https://www.iwsec.org/2020/index.html			
9月7日(月)～	DAシンポジウム2020—システムとLSIの設計技術—			鳥羽シーサイドホテル
9月9日(水)	http://www.sig-sldm.org/das/			
9月10日(木)～	ソフトウェアエンジニアリングシンポジウム2020 (SES2020)			株式会社日立製作所 横浜研究所
9月12日(土)	https://ses.sigse.jp/2020/			
10月28日(水)～	The 13th International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2020)	5月20日(水)		機械振興会館
10月30日(金)	http://www.icmu.org/icmu2020/			



Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/>) 更新情報

[トピックス]

- 2月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.61 No.3)
- 2月10日 2020 年度日本学術振興会賞受賞候補者推薦募集
- 2月7日 論文誌「インタラクションの理解および基盤・応用技術」特集 論文募集
- 2月7日 論文誌「ソフトウェア工学」特集 論文募集
- 2月7日 論文誌「若手研究者」特集 論文募集
- 2月3日 2020 年度代表会員の選出について
- 2月3日 2020 年度役員改選の投票について
- 2月3日 本会主催イベントにおける新型コロナウイルス感染症への対策について
- 1月30日 創立 60 周年記念論文投稿期限延長のお知らせ
- 1月30日 論文誌トランザクションデジタルプラクティス「スポーツテック」特集論文募集
- 1月24日 論文誌「5G 時代の社会を創るモバイル・高度交通システム」特集 論文募集
- 1月24日 論文誌「ネットワークサービスと分散処理」特集 論文募集
- 1月15日 会誌「情報処理」Web カタログ (Vol.61 No.2)
- 1月06日 新年のご挨拶

人材募集 (有料会告)

申込方法: 任意の用紙に件名, 申込者氏名, 勤務先, 職名, 住所, 電話番号および請求書に記載する「宛名」, Web掲載の有無などを記載し, 掲載希望原稿 ([募集職種, 募集人員, (所属), 専門分野, (担当科目), 応募資格, 着任時期, 提出書類, 応募締切, 送付先, 照会先]) を添えて下記の申込先へ, E-mail, Fax または郵送にてお申し込みください。

*都合により編集させていただく場合がありますので, ご了承ください。

申込期限: 毎月15日を締切日とし翌月号(15日発行)に掲載します。

掲載料金: 国公立教育機関, 国公立研究機関 税抜 20,000円 (税込 22,000円)

賛助会員 (企業) 税抜 30,000円 (税込 33,000円)

賛助会員以外の企業 税抜 50,000円 (税込 55,000円)

*本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り, 追加料金 税抜 4,000円 (税込 4,400円) で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。

申込先: 情報処理学会 会誌編集部門 (有料会告係) E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8375

*原稿受付の際には必ず原稿受領のお知らせを差し上げています。もし3日以内(土日祝日除く)に返信がない場合は念のため確認のご連絡をください。

*特に指定がないかぎり履歴書には写真を貼付のこと

■国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)

国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT) は, 情報通信分野を専門とする我が国唯一の公的研究機関として, 情報通信に関する技術の研究開発を基礎から応用まで統合的な視点で推進し, 同時に, 大学, 産業界, 自治体, 国内外の研究機関などと連携し, 研究開発成果を広く社会へ還元し, イノベーションを創出することを目指しています。当機構では, 情報通信技術の研究開発推進のため, 優秀で意欲のある研究者を広く公募いたします。

募集職種 パーマネント研究職員, パーマネント研究技術職員およびテニュアトラック研究員

採用時期 2021年4月1日 (場合により早期採用の可能性有り)

応募方法 当機構採用情報の Web ページからのエントリー (研究職) https://www.nict.go.jp/employment/research_staff.html (研究技術職) https://www.nict.go.jp/employment/technical_staff.html

応募締切 2020年4月10日 (17:00 必着)

照会先 〒184-8795 東京都小金井市貫井北町4-2-1
国立研究開発法人情報通信研究機構 総務部人事室人事グループ/
経営企画部 研究職採用担当 E-mail: jinji-r@ml.nict.go.jp
Tel(042)327-7304 Fax(042)327-7590

その他 詳細は当機構採用情報の Web ページにてご確認ください





FIT2020 第19回情報科学技術フォーラム 選奨論文・一般論文 講演募集予告

会 期：2020年9月1日（火）～3日（木）

会 場：北海道大学 札幌キャンパス（北海道札幌市北区）

FIT2020 Web ページ <https://www.ipsj.or.jp/event/fit/fit2020/>

受付期間(予定)：2020年3月30日（月）～5月8日（金）

- ◆論文ページ数：2～8ページ程度
- ◆講演時間：20分
- ◆3ページ目以降は追加ページ代（4,000円／ページ）が必要です

電子情報通信学会 情報・システムソサイエティ（ISS）並びにヒューマンコミュニケーショングループ（HCG）と情報処理学会（IPSJ）とは、2002年から合同で毎年秋季に、「情報科学技術フォーラム(FIT: Forum on Information Technology)」を開催しており、2020年9月には第19回目を北海道大学で開催します。本フォーラムは、両学会の大会の流れをくむものですが、従来の大会の形式にとらわれずに、新しい発表形式を導入し、タイムリーな情報発信、活気ある議論・討論、多彩な企画、他分野研究者との交流、などを実現してきております。皆様の研究成果発表の場として、標記のとおり論文発表を募集致しますので奮って御応募下さい。

●申込主要日程（予定）

登録申込／投稿受付開始：2020年3月30日（月） → 登録申込締切：2020年5月8日（金）

最終掲載原稿締切：2020年6月19日（金）

※ FIT2017 より、査読付き論文は廃止とし、選奨論文制度を取り入れました。

※ 登録申込と原稿投稿は上記のFIT2020Webページよりお願い致します。詳細は決定次第 Webページでお知らせ致します。

●表彰

FITには、以下の表彰制度がありますので是非ともチャレンジして下さい。

いずれの賞も、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが受賞条件となりますのでこの機会に是非御入会下さい。

船井ベストペーパー賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上3件選定。賞金は船井情報科学振興財団より20万円贈呈。
FIT 論文賞	選奨論文の中から、FIT 学術賞選定委員会で審査の上7件程度選定。賞金はFIT 運営委員会より5万円贈呈。
FIT ヤングリサーチアワード	2020年12月31日現在で33歳未満の講演者（選奨論文および一般論文）の中から、発表件数の1.5%を上限として選定。賞金はFIT 運営委員会より3万円贈呈。本賞受賞は本人に対し一回のみ。
FIT 奨励賞	一般発表のセッション毎に座長の裁量で優秀な発表を1件その場で選定（該当なしもあり）。FIT 終了後に賞状を贈呈。

●選奨論文（4～8 ページ程度）

投稿された論文の担当研究会を決定するため、研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において投稿時に適切に選択して下さい。

船井ベストペーパー賞、FIT 論文賞への審査を希望する場合は、Web からの講演申込みの際に必ず論文形式で『選奨論文』を選択して下さい。但し、賞を前提とした論文形式となりますので、電子情報通信学会又は情報処理学会の会員であることが投稿条件となります。非会員の方は御入会手続きをお済ませの上御投稿下さい。選奨論文はFIT 初日の選奨セッションに組み込まれ、各セッションにて選奨委員2名による1次審査を行います。1次審査の結果は当日の夕方までに大会会場に掲示されます。2次審査はFIT 終了後実施され、上位3件が船井ベストペーパー賞、次点7件程度がFIT 論文賞の受賞となります。

※4ページ以上の投稿が必須ですが、3ページ目からは追加ページ代（4,000円／ページ）が発生します。例えば6ページ投稿の場合、4ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000円×4＝16,000円」の追加費用が必要となります。

●一般論文（2～8 ページ程度）

研究会取り扱い分野をよく御確認のうえ御自身の論文内容と一致した研究会を、申込者御自身の責任において適切に選択して下さい。

※3ページ以上の投稿される場合は、3ページ目からは追加ページ代（4,000円／ページ）が発生します。例えば4ページ投稿の場合、2ページ分の追加ページ代が発生しますので、講演参加費のほかに「4,000円×2＝8,000円」の追加費用が必要となります。

●論文誌推薦制度

選奨論文の中から船井ベストペーパー賞の審査を通して優秀な論文と判断されたものを、FIT プログラム委員会が電子情報通信学会または情報処理学会（FIT 講演申込フォームの講演応募分野（研究会）で選択した研究会が属する学会）の論文誌へ推薦します。掲載の採否は、それぞれの学会の論文誌編集委員会が決定しますので、論文誌への投稿の際には、投稿先論文誌編集委員会の評価基準を満足しうる、完成度の高い論文に仕上げてください。なお、推薦を辞退することも可能です。

●問合せ先（FIT2020事務局）

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-5 化学会館4階

情報処理学会 事業部門 TEL. 03-3518-8373 FAX. 03-3518-8375 E-mail: jigyo@ipsj.or.jp

◆◆ 有料会告について ◆◆

本会の主催・共催行事および協賛・後援記事の次第書（論文募集，参加案内等）の本誌掲載については，下記により有料にて取り扱っていますのでお知らせします。

記

■掲載条件

件名	内容	掲載単位	掲載料金（税抜）	
論文募集／ 参加者募集	国際会議，シンポジウム，ワークショップ，講演会，講習会などの論文募集・参加者募集	1 ページ，1/2 ページ または 1/4 ページ	(主催・共催)	
			1 ページ	50,000 円
			1/2 ページ	30,000 円
			1/4 ページ	20,000 円
			(協賛)	
広告として取り扱う				
人材募集	国公立教育機関，国公立研究機関， 企業の人材募集	10 行程度	国公立教育機関，国公立研究機関	20,000 円
			賛助会員（企業）	30,000 円
			賛助会員以外の企業	50,000 円
* 本会誌へ掲載依頼いただいた場合に限り，追加料金 4,000 円で同一内容を本会 Web ページに掲載できます。				

■申込方法 任意の用紙に，件名，申込者氏名，勤務先，職名，住所，電話番号および請求書宛先，Web 掲載の有無（人材募集のみ）などを記載し，掲載希望原稿を添えて下記の申込先へお申し込みください。

■原稿の書き方

- 行事次第書： A4 変形判カメラレディまたは PDF ファイル（フォント埋め込み）とします。
(1 ページ) 天地 250mm × 左右 180mm
(1/2 ページ) 天地 120mm × 左右 180mm
(1/4 ページ) 天地 55mm × 左右 180mm
* A4 変形判以外の原稿は縮小または拡大となりますのでご注意ください。
- 人材募集： 次の項目を明記し，E-mail または Fax，郵送にてお送りください。
[募集職種，募集人員，(所属)，専門分野，(担当科目)，応募資格，着任時期，提出書類，応募締切，送付先，照会先]
* なお，都合により編集させていただく場合がありますので，ご了承ください。

■申込期限 毎月 15 日を締切日とし，翌月号（15 日発行）に掲載します。

■掲載料金 掲載号発行日に料金を請求いたしますので，3 カ月以内にお支払いください。

■掲載申込先 一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門（有料会告係）
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
E-mail: editj@ipsj.or.jp Tel (03) 3518-8371 Fax (03) 3518-8375

「情報処理」 カタログ同封サービスの ご案内

？
 カタログ同封
 サービスとは？

毎月会員に配布している学会誌に貴社/貴校のカタログや広告を同封し、直接読者にお届けするサービスです。
 通常のDMと異なり学会誌に同封しますので、**読者の開封率は格段に上がります。**
 また、カタログ送付にかかる**コストを最小に抑えることができ、なおかつ情報処理を専門とする読者にターゲットを絞った効果的な案内を出すことが可能**となります。



お申し込み方法と掲載までの手続き

- 封入希望月の前月15日までに下記事項を記載の上、問合せ先までお申し込みください。
 - ◆会社名, 担当者, 連絡先 (住所、Tel、Fax、E-mail) ◆封入希望号
 - ◆サイズ ◆カタログの簡単な内容説明
 - ◆割引対象にあたる場合はその旨記載ください。
- 封入希望月の遅くとも前月末日までに下記事項について手配をお願いします。
 - ◆カタログ見本を問合せ先までお送りください (PDF、Fax可)。
 - ◆納品業者をお知らせください。
- 納品日は封入希望月の5日 (土曜、日曜、祝日の場合は翌営業日) です。日付指定にて必要枚数 (20,000 枚) を印刷し指定の納品先へお送りください。
 - ※納品先は、お申し込み後にご連絡いたします。
 - ※納品が遅れますと同封ができない場合がございます。その場合はキャンセルとさせていただきます。
- カタログを同封した学会誌を発行日にお送りしますので、ご確認ください。
- 後日請求書をお送りしますので振込手続きをお願いします。

1通あたり
 約17.5円! **基本価格 350,000円**
 (税抜)

対象：全会員 20,000通 配布
 (正会員 / 名誉会員 / 学生会員 / 賛助会員)

大学や
 共催事業は
 さらに割引も!

大学 / 研究所 / 賛助会員または情報処理学会主催・共催事業は、下記のとおり割引料金が適用されます。

大学 / 研究所 / 賛助会員
 (基本価格の40% Off!) **210,000円**
 (税抜)

情報処理学会主催・共催事業*
 (基本価格の80% Off!) **70,000円**
 (税抜)

*情報処理学会研究会主催、共催を含む

サイズ：A4変形判またはA4判二つ折り (その他についてはご相談ください)
 用紙：色上質厚口 (四六判 80g) またはコート紙 (四六判 90g) 相当

☎ 問合せ先

[広告代理店] アドコム・メディア (株) E-mail: sales@adcom-media.co.jp
 〒169-0073 東京都新宿区百人町 2-21-27
 Tel.(03)3367-0571 Fax.(03)3368-1519

一般社団法人情報処理学会 会誌編集部 E-mail: editj@ipsj.or.jp
 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F
 Tel.(03)3518-8371 Fax.(03)3518-8375



大学・工業高校・専門学校などで
教科書・参考書としてお使いいただけるシリーズです。

新刊

データベースの基礎

吉川正俊 著
A5判/288頁/本体2,900円(税別)

オペレーティングシステム(改訂2版)

野口健一郎・光来健一・品川高廣 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

ネットワークセキュリティ

菊池浩明・上原哲太郎 共著
A5判/206頁/本体2,800円(税別)

ソフトウェア工学

平山雅之・鷗林尚靖 共著
A5判/214頁/本体2,600円(税別)

応用Web技術(改訂2版)

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉 共著
A5判/192頁/本体2,500円(税別)

基礎Web技術(改訂2版)

松下 温 監修/市村 哲・宇田隆哉・伊藤雅仁 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

画像工学

堀越 力・森本 正志・三浦康之・澤野弘明 共著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

人工知能(改訂2版)

本位田真一 監修/松本一教・宮原哲浩・
永井保夫・市瀬龍太郎 共著
A5判/244頁/本体2,800円(税別)

音声認識システム(改訂2版)

河原達也 編著
A5判/208頁/本体3,500円(税別)

ヒューマンコンピュータ
インタラクション(改訂2版)

岡田謙一・西田正吾・葛岡英明・仲谷美江・塩澤秀和
共著 A5判/260頁/本体2,800円(税別)

ソフトウェア開発(改訂2版)

小泉寿男・辻 秀一・吉田幸二・中島 毅 共著
A5判/224頁/本体2,800円(税別)

情報と職業(改訂2版)

駒谷昇一・辰己丈夫 共著
A5判/232頁/本体2,500円(税別)

情報通信ネットワーク

阪田史郎・井関文一・小高知宏・甲藤二郎・
菊池浩明・塩田茂雄・長 敬三 共著
A5判/288頁/本体2,800円(税別)

数理最適化

久野誉人・繁野麻衣子・後藤順哉 共著
A5判/272頁/本体3,300円(税別)

情報とネットワーク社会(一般教育シリーズ)

駒谷昇一・山川 修・中西通雄・北上 始・佐々木整・
湯瀬裕昭 共著 A5判/196頁/本体2,200円(税別)

情報とコンピュータ(一般教育シリーズ)

河村一樹・和田 勉・山下和之・立田ルミ・岡田 正・
佐々木整・山口和紀 共著
A5判/176頁/本体2,200円(税別)

メディア学概論

山口治男 著
A5判/172頁/本体2,400円(税別)

情報ネットワーク(一般教育シリーズ)

岡田 正・駒谷昇一・西原清一・水野一徳 共著
A5判/168頁/本体2,300円(税別)

離散数学

松原良太・大高彰昇・藤田慎也・小関健太・
中上川友樹・佐久間雅・津垣正男 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

HPCプログラミング

寒川 光・藤野清次・長嶋利夫・高橋大介 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

ユビキタスコンピューティング

松下 温・佐藤明雄・重野 寛・屋代智之 共著
A5判/232頁/本体2,800円(税別)

Java/UMLによる
アプリケーション開発

森澤好臣 監修/布広永示・高橋英男 共著
A5判/208頁/本体2,600円(税別)

情報理論

白木善尚 編
村松 純・岩田賢一・有村光晴・渋谷智治 共著
A5判/256頁/本体2,800円(税別)

Java基本プログラミング

今城哲二 編 布広永示・
マッキンケネスジェームス・大見嘉弘 共著
A5判/248頁/本体2,500円(税別)

システムLSI設計工学

藤田昌宏 編著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

組込みシステム

阪田史郎 著 高田広章 編著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

情報システム基礎(一般教育シリーズ)

神沼靖子 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

Linux演習

前野譲二・落合 昭・生野荘一郎・塩澤秀和・
高島俊徳 共著
A5判/224頁/本体2,500円(税別)

インターネットプロトコル

阪田史郎 編著
A5判/272頁/本体2,800円(税別)

分散処理

谷口秀夫 編著
A5判/240頁/本体2,800円(税別)

情報とコンピューティング

(一般教育シリーズ)
川合 慧 監修/河村一樹 編著
A5判/228頁/本体2,500円(税別)

情報と社会(一般教育シリーズ)

川合 慧 監修/駒谷昇一 編著
A5判/236頁/本体2,500円(税別)

コンピュータアーキテクチャ(改訂2版)

小柳 滋・内田啓一郎 共著
A5判/256頁/本体2,900円(税別)

コンピュータグラフィックス

魏 大名・先田和弘・Roman Durikovic・向井信彦・
Carl Vilbrandt 共著
A5判/280頁/本体3,000円(税別)

アルゴリズム論

浅野哲夫・和田幸一・増澤利光 共著
A5判/242頁/本体2,800円(税別)

データベース

速水治夫・宮崎収兄・山崎晴明 共著
A5判/196頁/本体2,500円(税別)

ソフトウェア工学演習

伊藤 潔・廣田豊彦・富士 隆・熊谷 敏・川端 亮 共著
A5判/228頁/本体2,800円(税別)

本体価格(税別) は変更する場合があります。

注文はオーム社Webサイトまで ▶ https://www.ohmsha.co.jp/tbc/text_series_0202.htm

CONTENTS

Preface

- 328 **Creation for the Internet Civilization**
Jun MURAI (Keio Univ.)

Special Features

Cybersecurity in a New Era of Mobility - Toward Enhancement of Japan Brand -

- 330 **0. Foreword**
Masaki ISHIGURO (Mitsubishi Research Institute, Inc.), Seiichi SHIN (Univ. of Electro-Communications) and Takayuki SASAKI (NEC)
- 332 **1. International Trend and Future Prospects of Automotive Security in the Age of CASE**
Masaki ISHIGURO (Mitsubishi Research Institute, Inc.)
- 338 **2. CASE Evolution and Cybersecurity in Automotive Domain**
Yutaka MATSUBARA, Ryo KURACHI and Hiroaki TAKADA (Nagoya Univ.)
- 344 **3. Trends and Topics of Research and Development Related to Information Network and Cybersecurity for Train Operation and Control Systems**
Kunihiro KAWASAKI and Akihiro GION (Railway Technical Research Institute)
- 350 **4. Cybersecurity and Human Resource Development on Aviation**
Takao OKUBO (Institute of Information Security)
- 356 **5. Cybersecurity in Maritime Industry**
Kazuo HIEKATA (Graduate School of Frontier Sciences)
- 362 **6. Drone Security**
Hisanori SUNOHARA and Toshihiro TAGAMI (Secure Drone Consortium)

Article

- 372 **Record of 30 Years of Programming Contest**
Yasuko KAMINUMA (IP SJ Fellow) and Takayuki TERAMOTO (National Institute of Technology, Tsuyama)
- 378 **Decision Support for Ethical Considerations of Cybersecurity Research**
Mitsuaki AKIYAMA (NTT Secure Platform Labs.) and Masaki SHIMAOKA (SECOM CO., LTD)

"Peta-gogy" for Future

- 387 **We Support the Confidence of Teachers**
Naoko TAKAHASHI (Kokugakuin Univ.)
- 388 **Try Coding with Processing - No.3 Mastery of Repetition**
Manabu SUGIURA (Kamakura Women's Univ.)
- 393 **Report of the Visit for Schools in Sri Lanka**
Ben Tsutom WADA (Nagano Univ.)

Let's Learn Informatics

- 402 **Let's Think about Classes of "Information 1" - Teaching Information Design and Data Science Through Making Paper Airplanes -**
Hiroyuki OKAMOTO (Assumption Kokusai High School)

- 371 **Shopping Boast**
- 384 **IP SJ Activity Report**
- 386 **Gathering to Share Original Programming Projects for Junior**
- 397 **Biblio Talk**
- 398 **Skimming a Famous Paper in Five Minutes**
- 406 **Questions for Experts**
- 408 **IT Travelog Manga**
- 410 **Conference Report**
- 412 **Conference Report**

読後のご意見をお送りください

本誌では、現在約 120 名の方々に毎号のモニタをお願いしておりますが、より多くの読者の皆さんからのご意見、ご提案をおうかがいし、誌面の充実に役立てていきたいと考えておりますので、毎号巻末に掲載しております所定の用紙または Web ページ (<https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html>) をお使いいただき、奮って事務局までお寄せください。

一般社団法人 情報処理学会 会誌編集部門

〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F E-mail: editj@ipsj.or.jp Fax(03)3518-8371

ご意見をお寄せください！

【4月10日頃までにお出ください】

宛先 一般社団法人 情報処理学会 モニタ係（下記のいずれからも送付できます）
https://www.ipsj.or.jp/magazine/enquete.html Fax(03)3518-8375 E-mail:editj@ipsj.or.jp
(E-mail で送信される場合は、10-1-a のようにコードでお答えください)
※ご意見の投稿に伴う、住所、氏名、所属などの個人情報については、学会のプライバシーポリシーに準じて取り扱いいたします。
https://www.ipsj.or.jp/privacypolicy.html

[コード]

- (1) ご氏名
- (2) ご所属 Tel. () -
- (3) E-mail:
- (4) 業種：(a) 企業（サービス業）(b) 企業（製造業）(c) 研究機関 (d) 教育機関（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(e) 学生 (f) 学生（ジュニア会員）(g) その他…………… 4- []
- (5) 職種：(a) 研究職 (b) 開発・設計 (c) システムエンジニア (d) 営業 (e) 本社管理業務
(f) 会社経営・役員・管理職 (g) 教職員（小・中・高校・高専・大学・大学院など）
(h) 学生 (i) 学生（ジュニア会員）(j) その他…………… 5- []
- (6) 年齢：(a) 10代 (b) 20代 (c) 30代 (d) 40代 (e) 50代 (f) 60代以上…………… 6- []
- (7) 性別：(a) 男性 (b) 女性…………… 7- []
- (8-1) あなたはモニタですか？：(a) はい (b) いいえ…………… 8-1- []
- (8-2) あなたのご意見は「会員の広場」（会誌および Web）に掲載される場合があります。その場合：
(a) 実名可（氏名のみ掲載）(b) 匿名希望 (c) 掲載を希望しない…………… 8-2- []
- (9) どちらの媒体で記事をお読みになりましたか？
(a) 冊子版 (b) 情報学広場（電子図書館）(c) Kindle (d) fujisan (e) その他…………… 9- []
- (10) 今月号（2020年4月号）の記事は良かったですか。下記の記事すべてについて評価をご回答ください。
[a…大変良い b…良い c…普通、どちらとも言えない d…悪い e…読んでいない]
- 巻頭コラム：インターネット文明を創る…………… 10-1- []
- 特集：新たなモビリティ時代のサイバーセキュリティ
0. 編集にあたって…………… 10-2- []
1. 自動車セキュリティの国際標準等の動向と今後の課題…………… 10-3- []
2. 自動車分野の CASE 革命とサイバーセキュリティ…………… 10-4- []
3. 鉄道における列車の運行制御用情報ネットワークとサイバーセキュリティ…………… 10-5- []
4. 航空分野のサイバーセキュリティと人材育成…………… 10-6- []
5. 海事産業におけるサイバーセキュリティ対策動向…………… 10-7- []
6. ドローンのセキュリティ…………… 10-8- []
- 買い物自慢：GR III でスマートフォンとカメラの二刀流生活…………… 10-9- []
- 解説：高専プロコン 30 年の歩み…………… 10-10- []
- 解説：サイバーセキュリティ研究における倫理的配慮のサポート…………… 10-11- []
- 学会活動報告：量子ソフトウェア研究会の新設にあたって…………… 10-12- []
- 連載：集まれ！ジュニア会員！！…………… 10-13- []
- べた語義：小中高の先生の自信をサポートします…………… 10-14- []
- べた語義：Processing でプログラミングに挑戦！—第3回 繰り返しを使いこなそう—…………… 10-15- []
- べた語義：スリランカの学校訪問記…………… 10-16- []
- ピリオド・トーク：人工能を活用した研究開発の効率化と導入・実用化《事例集》…………… 10-17- []
- 5分で分かる!? 有名論文ナメ読み：Mark Weiser: Program Slicing…………… 10-18- []
- 情報の授業をしよう!: 情報 I を意識した授業をしよう!…………… 10-19- []
- 連載：先生、質問です!…………… 10-20- []
- IT 紀行：VR センター三銃士に会ってきた! どうなる VR の未来!?…………… 10-21- []
- 会議レポート：ASE 2019 参加報告…………… 10-22- []
- 会議レポート：IEEE/ACM SC19 会議参加報告…………… 10-23- []
- (11) 本号で最も良かった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。
- 〔11-1〕良かった記事…………… 11-1- []
- 〔11-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家…………… 11-2- []
- 〔11-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）…………… 11-3- []
- a) 技術・研究動向がよく分かった b) 知的興味をかきたてられた c) 新たな知識を得ることができた d) 内容が平易で理解しやすかった
e) その他（具体的に下記にご記入ください）

〔12〕本号で最も良くなかった記事は何ですか？ 上記〔10〕の設問の記事番号から1つだけ選び（例：10-8の記事の場合は「8」と記入）、その理由をご回答ください。上記に掲載されていない記事の場合はタイトルを直接ご記入ください。

- 〔12-1〕良くなかった記事 12-1- []
 〔12-2〕この記事に対する貴方の立場：a) 専門家 b) 非専門家 12-2- []
 〔12-3〕選んだ理由（下記から、いくつでも選択可）..... 12-3- []
 a) 記事の内容に誤りがあった b) ありきたりの内容だった c) 記事が難しすぎた d) 何を言いたいのか分からなかった e) 宣伝の意図が強すぎる
 f) テーマに興味を持てなかった g) その他（下記に具体的に記入ください）

〔13〕今月の特集に対する貴方の立場を教えてください。

- 〔13-1〕新たなモビリティ時代のサイバーセキュリティ：a) 専門家 b) 非専門家 13-1- []

〔14〕設問〔10〕で読んでいないと答えた記事について、その理由を教えてください。

〔15〕会誌のオンライン版ができたらどのような記事を読みたいか、どのようなコンテンツが期待できるか、などで意見がございましたら教えてください。

〔16〕会誌に対するご意見やご感想、著者への質問、巻頭コラムに登場してほしい人物、今後取り上げてほしいテーマなどありましたらご記入ください。（スペースが足りない場合はお手数ですが別紙を追加してください）

■ 各種問合せ先 ■

一般社団法人 情報処理学会（本部） ※支部所在地等詳細はリンクされている各支部ページでご参照ください。
 〒 101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-5 化学会館 4F Fax(03)3518-8375 <https://www.ipsj.or.jp/>

担当	E-mail	Tel(ダイヤルイン)	取り扱い内容
■ 会員サービス部門			
会 員	mem@ipsj.or.jp	03-3518-8370	入会、会費、変更連絡、退会、在会証明、会員証、会誌配布、会員特典、会費等口座振替、海外からの送金、賛助会員、電子図書館
■ 会誌編集部門			
会誌編集	editj@ipsj.or.jp	03-3518-8371	会誌「情報処理」の掲載内容、広告掲載、出版、コンピュータ博物館（情報処理技術遺産）
著作権	copyright@ipsj.or.jp		転載許可、著作権
デジタルプラクティス	editdp@ipsj.or.jp		デジタルプラクティス（DP）の編集・査読、DP レポート
図 書	tosho@ipsj.or.jp	03-3518-8374	出版物購入
■ 研究部門			
論文誌	editt@ipsj.or.jp	03-3518-8372	論文誌（ジャーナル/JIP / トランザクション）の編集・査読
調査研究／国際／教育	sig@ipsj.or.jp		研究会登録、研究発表会、研究グループ、シンポジウム、国際会議、IFIP 委員会、情報処理教育委員会、ア krediyateeshon 対応
■ 事業部門			
事 業	jigyo@ipsj.or.jp	03-3518-8373	全国大会、FIT、プログラミングコンテスト、プログラミング・シンポジウム、協賛・後援
技術応用	event@ipsj.or.jp		連続セミナー、短期セミナー、IT フォーラム、ソフトウェアアジア、その他講習会
認定情報技術者制度	ipsj.citp@ipsj.or.jp		認定情報技術者制度
■ 管理部門			
総務／庶務	soumu@ipsj.or.jp	03-3518-8374	総会・理事会、支部、選挙、総務系選奨、関連団体、アドバイザーボード
経 理	keiri@ipsj.or.jp		出納、送金連絡
システム企画	sys@ipsj.or.jp		システム企画、セキュリティ、電子化委員会、電子図書館、IPSJ メールニュース
■ 情報規格調査会			
規格部門	問合せフォーム https://www.itscj.ipsj.or.jp/contact/index.html		ISO/IEC JTC 1での情報技術の標準化業務 〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館308-3 Tel (03)3431-2808 Fax (03)3431-6493 https://www.itscj.ipsj.or.jp/

ご執筆においてモビリティ分野のサイバーセキュリティ分野の第一人者に多大なご協力をいただいた。執筆・編集作業は、年末年始にもかかわらず大事な時期であるにもかかわらず、関係者には大変なご尽力をいただいた。サイバーセキュリティ分野の中でも先端的で変革が激しい領域における課題と取り組みについて、高度な内容を捉えつつ読みやすさにも配慮してご執筆い

ただいた。日本の自動車の品質や新幹線の安全などのモビリティ分野ではジャパン・ブランドが確立されている分野もあるが、新たな変革の際にサイバーセキュリティ分野におけるジャパン・ブランドを確立することが重要であると言える。

(石黒正揮／本特集エディタ)

次号（5月号）予定目次

編集の都合により変更になる場合がありますのでご了承ください。

「創立 60 周年記念特集」2050 年の情報処理

組込みシステムはどこへ向かうか？／ソフトウェア開発の未来／30 年後？ 知らん。／2050 年のプログラミング／30 年後のコンピュータアーキテクチャ第二版／高性能計算の今後を予想する／近未来を予測できる世界、Ability-aware な世界／モバイルコンピューティングの未来像—リアルを超えるデジタル空間を実現し、AI・ロボットの遍在化を推進し、自己実現をアシストする—／2050 年の情報処理（セキュリティ編）／2050 年の学術情報処理／グループウェアから共助社会へ／2050 年の春のある日／トラストで紡ぐセキュリティ／大規模社会実験の成果はいかに？／能力はダウンロードできるか？／社会的な重要課題の解決に挑む AI—ビッグデータ／スーパーヒューマン音声対話コミュニケーションシステム／30 年前と 30 年後へのメッセージ—情報処理に期待すること—／生物学と情報科学によるトランスヒューマン研究の進化／2050 年の知能システム／Post-Truth 音楽情報処理／情報システムとしての法律もしくは法治の未来／コンピュータグラフィックスの未来／2050 年のエンタテインメントコンピューティング／人口 9,000 万人時代の日本の電子化知的財産・社会基盤

特別解説：高輪ゲートウェイ駅開業～最新設備に見るこれからの鉄道 ICT ～ 福田和人

亡くなった子供の VR をめぐって..... 折田明子

寄稿：ソフトウェア工学を推進した木村泉君を悼む..... 和田英一 他

報告：多くの人が同意しない未来を作る～慶應義塾大学の話題の公開授業「SFC スピリッツの創造」に行ってきた～

..... 太田智美

教育コーナー：ぺた語義

連載：IT 紀行／生まれ！ジュニア会員！！／買い物自慢／5 分で分かる！？有名論文ナメ読み／情報の授業をしよう！／先生、質問です！／ビブリオ・トーク

コラム：巻頭コラム

複写される方へ

一般社団法人情報処理学会では複写複製および転載複製に係る著作権を学術著作権協会に委託しています。当該利用をご希望の方は、学術著作権協会 (<https://www.jaacc.org/>) が提供している複製利用許諾システムもしくは転載許諾システムを通じて申請ください。

尚、本会会員（賛助会員含む）および著者が転載利用の申請をされる場合には、学術目的の利用に限り、無償で転載利用いただくことが可能です。ただし、利用の際には予め申請いただくようお願い致します。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会
〒107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41 乃木坂ビル
E-mail: info@jaacc.jp Tel (03)3475-5618 Fax (03)3475-5619

また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。
Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

Notice for Photocopying

Information Processing Society of Japan authorized Japan Academic Association for Copyright Clearance (JACC) to license our reproduction rights and reuse rights of copyrighted works. If you wish to obtain permissions of these rights in the countries or regions outside Japan, please refer to the homepage of JACC (<http://www.jaacc.org/en/>) and confirm appropriate organizations.

You may reuse a content for non-commercial use for free, however please contact us directly to obtain the permission for the reuse content in advance.

<All users except those in USA>

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)
6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan
E-mail: info@jaacc.jp
Phone: 81-3-3475-5618 Fax: 81-3-3475-5619

<Users in USA>

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: 1-978-750-8400 Fax: 1-978-646-8600

賛助会員のご紹介

本会をご支援いただいております賛助会員をご紹介します。
Web サイト (<https://www.ipsj.or.jp/annai/aboutipsj/sanjo.html>) 「賛助会員一覧」のページからも
各社へリンクサービスを行っておりますので、ぜひご覧ください。

照会先 情報処理学会 会員サービス部門 E-mail: mem@ipsj.or.jp Tel.(03)3518-8370

●●● 賛助会員 (20 ~ 50口)

HITACHI
Inspire the Next

(株) 日立製作所

FUJITSU

富士通 (株)

Orchestrating a brighter world

NEC

日本電気 (株)

MITSUBISHI ELECTRIC
Changes for the Better

三菱電機 (株)

CyberAgent.

(株) サイバーエージェント

IBM

日本アイ・ビー・エム (株)

●●● 賛助会員 (10 ~ 19口)

RECRUIT

(株) リクルート

Google

グーグル合同会社

NTT docomo

(株) NTT ドコモ

TOSHIBA

(株) 東芝

NTT

日本電信電話 (株)

Microsoft

日本マイクロソフト (株)

FORUM 8
フォーラムエイト

(株) フォーラムエイト

●●● 賛助会員 (3 ~ 9口)

TTC
Telecommunication
Technology
Committee

(一社) 情報通信技術委員会

NTT DATA

(株) NTT データ

GREE

GREE (株)

Rakuten
Institute of Technology

楽天技術研究所

IA japan

(一財) インターネット協会

ISA

情報サービス産業協会

TREND MICRO

トレンドマイクロ (株)

NTTコムウェア

NTT コムウェア (株)

NTTテクノクロス

NTT テクノクロス (株)

uejima

(株) うえじま企画

OKI

沖電気工業 (株)

Canon
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン (株)

CMS CORE MICRO SYSTEMS INC.

コアマイクロシステムズ (株)

SANBI

三美印刷 (株)

SEPTENI

(株) セプテーニ

SONY

ソニー (株)

team Lab

チームラボ (株)

TECHNOPRO Design

(株) テクノプロ
テクノプロ・デザイン社

Panasonic

パナソニック (株)

MIZUHO みずほ情報総研

みずほ情報総研 (株)

人と音楽の新しい関係をデザインする。

レコチョク

(株) レコチョク